

# 魅力的なふるさと納税のための「木の街プロジェクト」

## For attractive hometown tax payment “Tree Town Project”

### Team MOMS

三ツ木敦哉<sup>1)</sup>，松本圭司<sup>1)</sup>，小川優雅<sup>1)</sup>，櫻井駿<sup>1)</sup>  
指導教員 森岡大輔<sup>1)</sup>，永見豊<sup>1)</sup>

1) 拓殖大学 工学部 デザイン学科 プロダクトデザインコース

キーワード：木育，木工玩具，木工施設，ふるさと納税，地域資源

### 1. はじめに

八王子市は高尾山を代表とする森林が多く、自然の多い都市である。八王子市では子どもの育ちを応援するため、「木育」と「はちベビギフト」を組み合わせ商品が開発されており、八王子市のふるさと納税の返礼品に指定されている。しかし、木工関係の返礼品はあまり選択されていない状況である。そこで私たちは、八王子市の木を全国にブランディングし、木工関係の返礼品の指定数を高めることを目的として、魅力的な「木の街プロジェクト」を提案する。

### 2. 八王子市の木工関係のふるさと納税返礼品

八王子市のふるさと納税への取り組みについて知るため、八王子市役所都市戦略課へ伺った。現在八王子市では、ふるさと納税の返礼品として 140 の品物があるという。しかし、木工製品はその中のわずか 4 品となっており、市の魅力である木工製品の良さを伝えきれていない。また、八王子市のふるさと納税は、食べ物に多く寄付されており、もっと幅広い寄付を求めていることが分かった。



図 1 インタビューの様子



図 2 パンフレット

### 3. ひのき工房と拓殖大学

ひのき工房は、木工製品の制作・リサイクル事業を行っている八王子市内の障がい者福祉サービス事業所である<sup>1)</sup>。数多の木工製品の制作を行っており、一つ一つ丁寧に手磨きされた製品は肌触りが良く美しい。しかし、製品の種類が少ないため、今年度拓殖大学デザイン学科と共同で製品開発を行った。開発した製品と発表会の様子を図 2 に示す。



図 2 ひのき工房との合同研究発表会<sup>2)</sup>

また、ひのき工房の方にふるさと納税についてヒヤリングを行った(図 3)。その結果、ふるさと納税の製品依頼数が 1 ヶ月にわずか 2 件と少ないこと、「みがく技術を生かした製品を多くの人に知ってほしい」という要望があることが分かった。



図3 ヒノキ工房インタビュー

#### 4. はちベビギフト

八王子市が展開している「はちベビギフト」は、妊娠中のお母さんに対し、お祝いと応援の気持ちを込め、祝品を贈るといったものだ。祝品は、「絵本」、「ブランケット」、「木工玩具」の3つがあり、絵本以外は手作りであるように、一つ一つ思いが込められている。今回我々はこの中の「木工玩具」をふやす「木の街プロジェクト」を提案する。

#### 5. 木の街プロジェクト

「木の街プロジェクト」では、木工製品の種類を増やし、特別感を高める提案を行う。一つの例として、生まれた子供向けの商品「キュービー」を考えた。制作の狙いは、子どもに八王子の木に触れてもらい、木のぬくもりを感じてもらうことである。「キュービー」は八王子原産の木材、ヒノキで出来ており、一つ一つが複雑な形をしている。異なった形の積み木を積み上げて遊ぶことにより、考える力がつく。さらに、特別感を加えるために名前や生まれた時の体重などをレーザー加工で木の箱に入れることができる。

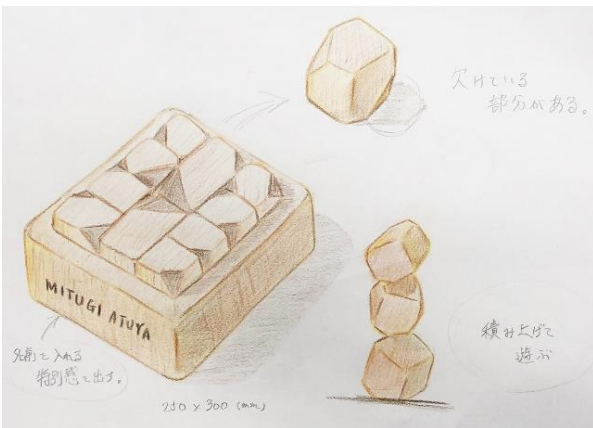


図4 キュービーのイメージ

#### 6. 期待される効果

本提案が成功すると、八王子の木材や「木育」が全国的に広まると考える。また、本案で協力していただいた、ひのき工房のみでなく八王子の木工関係の工房や障がい者福祉サービス事務所のさらなる発展にも期待が持てる。さらに、八王子の「木育」で育てられた子供たちが大人になり子供ができたときに八王子の「木育」をおこなってくれるであろう。

#### 6. おわりに

みなさんの部屋を見渡してほしい。その中で、本物の木材で作られたものはいくつあるだろうか。木材プリントや合板など、人工的なものがほとんどではないだろうか。それは部屋以外でも学校、公園の遊具でさえ同じである。物を作る際、金属、プラスチックなどの人工材料が主流になった現代で、子供たちに木と触れ合う機会をこの「木の街プロジェクト」で八王子市から発信してもらいたい。

発表当日は、「キュービー」の実物を持参するので、ぜひ手に取ってご覧ください。

#### 参考文献

- 1) ひのき工房 HP <https://www.hinokikobo.com/>
- 2) デザイン学科3年生による商品開発発表会(ひのき工房・LDFとの連携企画)を開催, <https://feng.takushoku-u.ac.jp/news/20190801-04.html>